

# 指定管理者総括調書（令和2年度）

施設名	大牟田市民体育館(体育施設総括)		
担当部署	市民協働部 スポーツ推進室	電話番号	0944-53-1503

## I 指定管理者の情報

指定管理者名及び代表者名	NPO法人大牟田市民体育協会		
指定管理者の所在地	大牟田市宝坂町2丁目86番地		
指定期間	令和2年	～	令和5年
指定管理者種類	<input type="checkbox"/> 市内企業 <input type="checkbox"/> 市外企業 <input checked="" type="checkbox"/> NPO・ボランティア団体等 <input type="checkbox"/> コミュニティ組織等		
	<input type="checkbox"/> 財団法人・社団法人・社会福祉法人・医療法人・学校法人 <input type="checkbox"/> その他		
業務の範囲	①スポーツ事業等の実施 ②スポーツ活動に関する支援等 ③スポーツ活動に関する情報の収集及び提供 ④貸館業務 ⑤管理施設(施設、設備)の保守点検等 ⑥市民体育館トレーニングルームに関する主な業務 ⑦ドクターヘリ受入業務(御大典記念グラウンド) ⑧指定避難所に関する業務(指定避難所:市民体育館、第二体育館 指定避難地:第二グラウンド) ⑨市民体育館において選挙時の開票会場等への施設提供(休館)、対応業務 ⑩利用者サービス向上を目的とした飲食物等の販売等 ⑪その他		

## II 施設の情報

所在地	大牟田市宝坂町2丁目86番地		施設の設置目的	スポーツの普及振興と市民の健康保持及び体力の増進を図るため	
設置年月	昭和49年9月8日	増改築年月			
施設の設置根拠	大牟田市体育施設条例				
施設の概要	敷地面積	6,337 m <sup>2</sup>			
	延床面積	6,169 m <sup>2</sup>			
	1階 アリーナ 1,786m <sup>2</sup> トレーニング室 171m <sup>2</sup> 卓球室 166m <sup>2</sup> 研修室A 60人収容 研修室B 30人収容 2階 柔道室 277m <sup>2</sup> 剣道室 245m <sup>2</sup> 観覧席 924席 3階 卓球室 254.3m <sup>2</sup> 5台 別棟 機械室 225m <sup>2</sup>				
実施事業の概要	休館日	毎月第1及び第3水曜日並びに第3水曜日並びに12月29日から翌年1月3日まで		開館時間	午前9時から午後9時まで
	市指定事業	・市民スポーツ大会 ・市民スポーツ教室 ・サマースポーツ教室 ・各種指導者研修会 ・スポーツ知識等の研修 ・ニュースポーツ普及事業 ・大牟田市スポーツ振興計画による事業			
	自主事業	・健美操教室 ・初心者教室 ・スポーツ医科学講座			
料金	利用料金制度	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無			

## III 施設の利用状況

区分	R2年度実績		R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績
	単位	日			
開館日数		284			
施設の総利用者数等	単位	人	57,895		
個別事業における利用状況等の推移					
専用使用		9,382			
定期使用		36,501			
個人使用		12,012			
全館貸切		0			
利用料金収入	施設の利用料金収入	単位	千円	7,518	

#### Ⅳ モニタリング結果

##### 管理運営評価シートの結果

評価結果	229点 / 285点	<table border="1"> <tr> <td>I 施設の運営</td> <td>119点 / 150点</td> </tr> <tr> <td>II 施設の管理</td> <td>98点 / 120点</td> </tr> <tr> <td>III 継続性・安定性</td> <td>12点 / 15点</td> </tr> <tr> <td>IV その他</td> <td>0点 / 0点</td> </tr> </table>	I 施設の運営	119点 / 150点	II 施設の管理	98点 / 120点	III 継続性・安定性	12点 / 15点	IV その他	0点 / 0点
	I 施設の運営		119点 / 150点							
II 施設の管理	98点 / 120点									
III 継続性・安定性	12点 / 15点									
IV その他	0点 / 0点									
	(平均点: 4.0点)									

##### モニタリング項目に関するコメント

	コメント
I 施設の運営	施設の運営については、仕様書や協定書に基づき遵守されており、利用者の安全確保については、迅速な対応が図られた。自主事業については、事業計画どおり実施された。
II 施設の管理	仕様書等に基づき保守点検を適切に行い、特に利用者の安全性の確保に努めている。施設の不具合が発生した際は、速やかに修繕等を行い、施設利用に支障をきたさないよう対応を行った。 老朽化している建物にもかかわらず、清掃を確実に実施しており、利用者からも好評を得ている。
III 継続性・安定性	新型コロナウイルス感染症の影響により各種大会が中止となり、利用者の減少となったことから施設の利用料が減収している。本年度も新型コロナウイルス感染症の影響は続くと思われており、利用者の安全を第一に考え感染予防を徹底するとともに施設運営をしてもらいたい。また、広報活動等により安全で安心できる施設として宣伝をすることで利用増が見込まれる。
IV その他	

##### 総 評

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、施設の利用を停止した期間があり、また各種大会も中止や規模縮小を余儀なくされた。そのような状況の中で、各種スポーツ行事の実施にあたっては開催可否の判断も含め、大牟田市体育協会加盟団体等との連携により、専門性や経験等を活かした運営ができ、今後の運営についても円滑な運営が期待できる。

収益面では、新型コロナウイルス感染の影響により厳しい運営となった。

施設運営については、新型コロナウイルス感染対策を行いながら、利用者が安全に利用できるよう、衛生管理・設備点検・整備を適正に実施している。今後もスポーツ教室等参加者の増加に向けて、HP・愛情ネット・FMたんなどの多様な媒体等を活用した広報活動をされることを期待する。